美波町国民健康保険美波病院 基本設計がまとまりました

美波町では、新町立病院建設に向けて外観や各部屋の配置などをまとめた「基本設計」を作成いたしました。この基本設計に基づいて、現在、「実施設計」に着手しています。今後、平成26年3月までに着工し、平成28年4月、美波町医療保健センター（診療所）と同時開院の予定です。

新病院の名称

美波町国民健康保険美波病院

新病院建設の概要

◆**建設地**　美波町田井字川尻（田岐ーC付近）
◆**建築面積**　2,219平方メートル
◆**延床面積**　4,531平方メートル
◆**構造**　鉄筋コンクリート造3階建（免震構造）

新病院基本理念

一、地域住民が安心して受けられる医療の担い手になります。
二、地域全体を健康にするための医療活動を行います。

新病院基本方針

一、地域住民との親密な絆をつくります。
二、近隣の医療機関との連携を深めます。
三、患者さんの人権が尊重される医療を行います。
四、患者さんの理解が得られるよう、病気の十分な説明を行います。
五、職員は、医療に必要な専門知識の習得に務めます。
六、開かれた医療、職員が働きやすい職場づくりに務めます。

新病院の階層別配置（主なもの）

◆1階　外来診療（内科・外科・整形外科）検査・内視鏡・CT・救急処置室　薬局・厨房・リハビリ室・事務室
◆2階　入院病棟・談話室・家族控室（4床室9室・個室14室　計50床）
◆3階　手術室・会議室・管理部門
◆駐車場　約120台・駐輪場（身体障害者等用3台含む）

交通手段

新病院と医療保健センターの通院も含め、住民が利用しやすい交通手段の整備を図ります。

地域連携

同時に開院する医療保健センターや民間の医療・介護・福祉施設と連携して、美波町包括ケア体制を構築し地域医療の向上に努めます。

災害対応

免震構造を採用することで、地震時の震動を低減します。
災害発生時、美波町の医療救護所の中心として機能が発揮できる施設（トリアージスペースや災害用医療資器材備蓄倉庫等）の整備を図ります。

美波町医療保健センターについて

現在、基本設計業者を選定する作業を行っています。なお、「美波町医療保健センター整備方針」を町ホームページに掲載しています。

【お問い合せ先】
役場総務企画課　☎77－3611